



特定非営利活動法人
フードバンク八王子えがお

えがお通信

No.27 2025年7月5日

食で支えよう ひと 地域 未来

※ 東京都より「フードパントリー緊急支援事業補助金」を受けています
※ 真如苑より「多摩地域市民活動公募助成」を受けています

特定非営利活動法人
フードバンク八王子えがお
〒193-0823

八王子市横川町108番地8-8
(都公社横川町住宅8号棟1階)

TEL & FAX 042-649-7125

開所日：毎週火・金曜日 10時～15時

mail: fb8egao@gmail.com

ホームページ ⇒

<https://fb8egao.com/>



第9回通常総会を開催しました

6月8日(日)アミダステーションにて、えがおの第9回通常総会を開催しました。今年は、例年に比べると出席者が少なかったですが、2024年度の事業報告、決算、2025年度事業方針、活動計画、予算案について活発な議論がなされ、すべての議案について賛成多数で可決されました。今回は、特に事務局スタッフやボランティアメンバーの高齢化という問題、より若い世代の方々に関わってもらうにはどうしたらよいか？についていろいろな意見が出されました。すぐに解決することではありませんが、知恵をしぼっていききたいところです。

続いて自然派くらぶ生協専務理事山本眞一郎氏に「生協事業から見る 食の課題」と題してお話いただきました。自然派くらぶ生協様には、毎年組合員のみなさまからフードドライブを実施して食品の寄付をいただき、夏冬の「えがお子ども応援プロジェクト」への募金もしていただいております、この募金が大きな支えとなって「えがお子ども応援プロジェクト」が実施できています。

さて講演の内容ですが、昨年から続いている米の不足、高騰、野菜その他食品の価格高騰などで、みなさん悩まれていると思いますが、それらの現象の根底には、食料自給率の低下、農業人口の減少と高齢化、気候変動、自然災害の増加、海外依存と国際状況、物流の担い手であるドライバーの減少、そもそもの労働力人口の減少などの深刻な問題があることを語られました。お米を生産する農家の労働を時給換算すると時給10円だった、今まで安く買っていたお米の価格、それがはたして適正だったのか？などなど、たくさんの課題について説明いただきました。食料自給率を高め、持続可能な農業と消費者の意識改革が急務ですが、そのための有効な施策がとられているとはいいがたい状況を知ることができました。



八王子学園八王子中学校・高等学校様より 災害用備蓄食品を寄贈していただきました！



3月のある日、八王子学園にお伺いし、たくさんの災害用備蓄食品、安心米（アルファ化米）と缶入りパンをご寄付いただきました。

八王子学園様とのご縁をいただいたのは2017年でした。えがおが発足したのが2016年で、まだ食品を提供してくださる団体や企業を見つけられずにいた頃、災害非常食提供のお話をいただいたのでした。備蓄してあった非常食品を、卒業する生徒さんにお渡しし、寄付に協力してくださった分をえがおに提供していただいています。それから毎年備蓄食品をいただき、今回で8回目になりました。



今年は、安心米が段ボール12箱、缶入りパン10箱、合計で22箱、重量にして約170Kgにもなりました。箱詰め作業もさぞかし大変だったことでしょう。心より感謝申し上げます。

これらの災害用備蓄食品は、市内在住の方が生活に困ったときに利用できるフードパントリー（裏面参照）に利用させていただいています。

企業や団体のみなさま、備蓄品入れ替え時には、フードバンクへの寄贈をぜひご検討ください

アルプス西八王子駅前店でも フードドライブスタートしました

スーパーアルプス様では、2020年よりフードドライブを実施してくださり、お客様から、またお店からたくさんの食品を寄贈していただいています。アルプス様、スタッフのみなさま、アルプスをご利用のお客様、いつもご支援ご協力ほんとうにありがとうございます。

今年の3月までは、宇津木台店、大和田店、北野店、長房店、檜原店、はざま店、八王子駅南口店、みなみ野店の8つの店舗で実施していましたが、このたび新たに「西八王子駅前店」でも取り組みが始まりました。

フードドライブでのご協力だけでなく、夏冬に実施している「えがお子ども応援プロジェクト」にも食品を寄贈していただいています。この夏もパスタやお菓子などたくさんご提供くださいました。まことにありがとうございます。



イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」で「おにぎり海苔」をいただきました

通年でフードドライブを実施しておられるダイエーでは、イオングループ全体として「幸せの黄色いレシートキャンペーン」に取り組んで、毎月11日の「イオン・デー」にお客様からいただく「黄色いレシート」の金額の1%分の品物を、地域のボランティア団体に寄贈してくださっています。えがおにも「イオンフードスタイル八王子店」様から、毎年品物をいただいています。

今年は「おにぎり海苔」をいただきました。この海苔は「えがお夏の子ども応援プロジェクト」で子育て世帯に送る食品として活用させていただきます。海苔も生産量が少なく、価格が高騰しています。子育て世帯のみなさんに大変喜ばれると思います。イオングループ様、ダイエー様、そしてお店を利用して黄色いレシートを提供してくださった多くのお客様、まことにありがとうございました。このキャンペーンは、全国のボランティア団体にとって大変心強い応援になっています。



【フードパントリーのご紹介】

えがおと協力団体が協同して開設しているフードパントリーは、下記6ヶ所です。八王子市内にお住まいで、生活にお困りの方ならどなたでもご利用可能です。（ご利用は月に1回、年間利用回数に制限があります。）

食品には数に限りがあるため、電話で問い合わせの上お越しください。

1. シルバーふらっと相談室長房（長房地西22号棟・TEL：042-629-2531）月～金曜（10～16時）
2. みやま大樹の苑（美山町1463・TEL：042-651-0161）年末年始を除く毎日（10～16時）
3. えがお事務所（横川町住宅8号棟1階・TEL：042-649-7125）火、金曜（10～15時）
4. いきいき福祉会（東町2-3 共立ビル3階・TEL：042-639-7629）月～金曜（10～16時）
5. 八王子ベテル教会（諏訪町83-1・TEL：042-659-0267）第1、第3日曜日（13～16時）
6. コミュニティサロンらくださん家（寺田町432-101-105・TEL：042-673-2931）第2、第4水曜日（13～16時）

※ご自分あるいは代理の方が取りに来てください。配達や郵送はしません。食品を入れるバッグなどをご持参ください。

フードドライブ

- ◆ ダイエー5店舗（高尾・西八王子・大和田・京王八王子・イオンフードスタイル八王子）
- ◆ スーパーアルプス8店舗（北野・檜原・長房・大和田・八王子駅南口・みなみ野・はざま・宇津木台）
- ◆ えがおボックス：市内の協力団体に設置（地球の木・SweetsFactory・SAP北野店・南陽台自治会・川口町東部会館・西武信金檜原支店、北野支店・多摩信金片倉支店・コープみらい高倉店・城山手店・北野台店他）
- ◆ いなげや八王子中野店

年間を通じての活動

- ◆ 食に窮する世帯に食品支援
- ◆ 児童養護施設や子ども食堂・無料学習塾他、各種施設・団体へ食品提供
- ◆ 市役所生活自立支援課へ食品提供
- ◆ フードパントリー実施
- ◆ はちおうじミライ応援団への参加・連携
- ◆ 全国フードバンク推進協議会への参加・連携
- ◆ フードバンクへの理解・協力の呼びかけ

☆ご支援お願いします☆

○会員になる（1年＝4月～翌3月末）

※正会員 3000円/年

会の活動に賛同し、日々の活動に協力してくださる方

※賛助会員 一口 3000円/年（一口以上何口でも可）

会の活動に賛同し、経済的に支えてくださる方

○ご寄付も受け付けています

★ お振込後、お名前・ご住所・電話番号・会員種別・寄付の種別・口数のご連絡をお願いします。

【払込口座】

◎郵便振替

00110-0-363299

口座名 NPO法人フードバンク八王子えがお

◎ゆうちょ銀行口座からのお振込

記号10140 番号97931441

◎他の金融機関からのお振込

店名 〇ー八（ゼロイチハチ）店番 018

（普） 9793144

口座名 トクヒ）フードバンクハチオウジエガオ

クレジットカードでのご入金も可能です。⇒ <https://www.fb8egao.com/credit/>